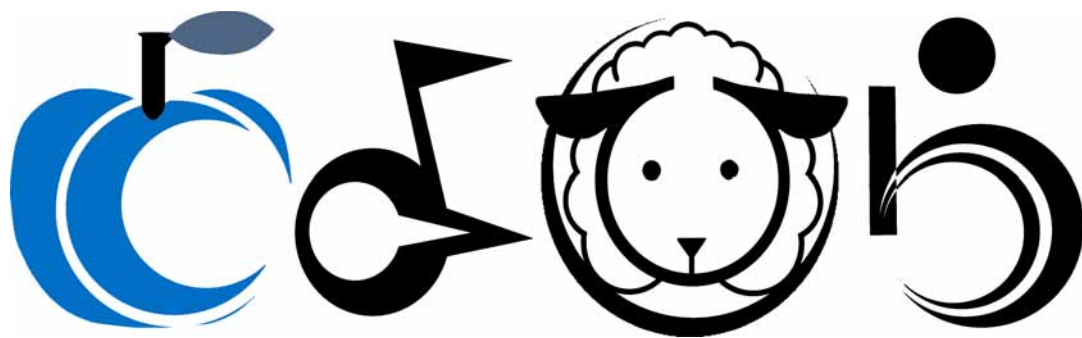




編集

豊平区役所総務企画課広聴係
〒062-8612
豊平区平岸 6条10丁目
☎822-2400 内線214・215
FAX 813-3603

とよひら元気印 (第66回)

お が さ わ ら み き
小笠原 未季さん (31)

ヒクイドリ
工房「hikuidori」代表 豊平区月寒在住

道産木材から削り出す、身にまとう雪どけ

カエデの木を雪どけ水の雫^{しずく}の形に削り出した、心地良い手触りが特徴のネックレス、「とろり - drop5 -」。工房「ヒクイドリ hikuidori」の小笠原未季さんがデザインし、手作業で作上げたこの作品が、札幌の暮らしから生まれた札幌らしい製品を認証している地域ブランド「札幌スタイル」の認証製品の一つに選ばれました。

「母と一緒に裁縫をしていた子どものころから、木や布を使って自分の手で物を作るのが大好きなんです」と笑顔の小笠原さん。今回の認証を受け、「身の引き締まる思いです。たくさんの人に見てもらい、感想をいただいととてもありがたいです」と話します。

札幌スタイルに関わる人との交流も増え、「制作だけではなく、展示や販売などについても考えられていて勉強になります」。認証で得た経験も、しっかりと自分のものになっています。



▶「雪が溶ければ春がくる」。そんな期待感を“とけるカタチ”として彫型で表現しています。

とろり - drop5 -



手づくりならではの価値を伝えたい

市立高等専門学校を卒業後、民間企業でデザインを手掛ける仕事に就いていましたが、「自らの手で製品を作りたい」との思いから、昨年「hikuidori」というブランドを立ち上げました。

「洋服や雑貨などがとても安く手に入る今、手作業だとどうしても時間がかかり高価になりますが、手づくりだからこそ生まれる風合いや価値を大事にしたい」と、創作活動に対する思いを語る小笠原さん。「現代の物の価値に対する考え方を少しだけでも変えられたいと思っています」。

動物が大好きで、休日には円山動物園に出掛けて過ごすことも多く、「しぐさや形を観察して、作品に生かすこともあるんですよ」と目を細めながら話します。hikuidori ブランドから生み出される今後の作品にも注目です。



◀自宅内の工房。
ここで手づくりのぬくもりある作品が生まれます。

豊平区の人口・世帯数

人口 214,437人 (- 35)
男 99,832人 (-120)
女 114,605人 (+ 85)
世帯数 109,510世帯 (+300)
(4月1日現在。()内は前月比)

毎月14日は
とよひらの日

豊平区ホームページ「夢ひらく 花ひらく とよひらく」
<http://www.city.sapporo.jp/toyohira/>

豊平区広報番組「豊平インフォメーション」
FMアップル76.5MHz 毎週木曜日15時～
※5月24日は、区役所からの公開生放送です。
内容は「豊平区実施プラン2012」です。

